



# 20<sup>th</sup> Anniversary

## 2004-2024

南部町町制施行20周年記念写真集

つなぐ つむぐ はぐくむ

2025 (令和 7) 年 3 月

鳥取県南部町

# 発行にあたり

南部町長

陶山 清孝



2024年(令和6年)南部町は町制施行20周年という大きな節目を迎えました。これを記念し、これまでの歩みを写真で振り返る町制施行20周年記念写真集「つなぐ<sup>はたち</sup>つむぐはぐくむ」を刊行する運びとなりました。二十歳を迎えたまちの成長の記録をご家族や友人との思い出に重ね合わせてご覧いただければ幸いです。

表紙に使いましたカラフルで見るからに楽しい絵は、南部町の保育園、小学校、福祉施設のみなさんとデザイナーがバディ(相棒)となって「わたしの好きな南部町」をテーマに作り上げていただいたものです。子どもたちの大好きな南部町であり続けるために、そしてふるさと南部町がいつまでも輝き続ける町であるために、次の10年にむかって住民の皆様とさらに磨き上げるまちづくりを続けてまいりましょう。

むすびに、先人から受け継いだ歴史や環境、伝統文化を礎に、これからも町民の皆様と一丸となって、安全で安心した暮らしと小さくとも充実した南部町をめざしてまいります。今後とも変わらぬご指導ご支援をお願い申し上げ刊行のご挨拶といたします。

## 南部町 × Buddy Art. Project.®

福祉×教育×アート

町制施行20周年記念のデザインはバディアートプロジェクトでわたしたちが制作しました

さくら保育園 ひまわり保育園 つくし保育園 すみれこども園

会見小学校 会見第二小学校 西伯小学校

社会福祉法人祥和会 祥福園

南部町の子ども達や障がいのある方の独自の感性や視点・想像力とクリエイターの経験と独創的なアイデアを活かし、世界中の人々が求めるコンテンツを創造することで持続可能なビジネスモデルを構築します。また多様性や包括性を促進することで、誰もが豊かな人生を送ることができるサステナブルな社会を目指すプロジェクトです。







## 南部町ってどんなところ？

町域は豊かな自然に恵まれるとともに、県下有数の古墳密集地帯で、大国主命の古事に由来する史跡・地名が多く見られ、律令国家以前から豊かな文化が栄えた場所です。

町の南側に鎌倉山（731m）など日野郡に連なる山地、北側に手間要害山（329m）を挟んで平地・丘陵地が広がり、水田地帯と町の特産物である柿・梨・いちじくなどの樹園地が形成されています。

四季折々にその豊かな自然を感じながら暮らすことができます。



### 町章

南部町の「南」をモチーフに、町民がハートフルな気持ちを抱き、心豊かな町を表現。

オレンジは太陽・柿、ピンクは豊かな気持ち・安心感・桜、青は澄み切った空・緑水湖を表しています。

### 町の花 / さくら

宿場町の名残りの川・山・自然とよく合い、心がなごむ。

### 町の鳥 / ブッポウソウ

全国的に希少種であるブッポウソウは、豊かな里山環境を証明する「幸せの青い鳥」。



# 合併までの西伯町 SAIHAKU TOWN



初の町長・町議会議員誕生（昭和30年）

昭和30年3月30日、天津・大国・法勝寺・上長田・東長田の5か村が合併し、西伯町が誕生しました。

「西伯町」という町名は、西伯郡名にちなんで、町制実施にあたって従来の地域感情にとらわれない西伯地区の象徴として選ばれたものです。

町内のいたるところに丘陵が起伏し、これを源として日野川水系の法勝寺川・東長田川が流れ、流域に集落が分布しています。流域上流は農林業地帯、下流は沖積層の平野で、2つの河川が合流する町中心は、古くは宿場町として栄え、町の産業・文化の中心となっています。



西伯町役場 新庁舎落成  
(昭和32年5月)



西伯町消防団全国表彰（昭和36年）



西伯病院 病院周辺の風景  
(昭和38年頃)



さよなら法勝寺電車、サヨナラ電車は最終18時5分に発車した（昭和42年5月）



小・中学校の給食開始 西伯小学校（昭和44年9月）







法勝寺高等学校、赤碕高等学校等 生徒募集停止反対  
(昭和 45 年 1 月)



町に寄贈された法勝寺電車が西伯小学校に設置される  
(昭和 45 年)



プロ野球「西武ライオンズ」に入団が決定  
した野口裕美選手が来庁(昭和 57 年 12 月)



長田神社 神幸式 時代行列  
(昭和 58 年 4 月)



「西伯町歌」「西伯音頭」制定記念発  
表会 (昭和 59 年 11 月)



第 40 回国民体育大会秋季大会(わかとり国体)  
ライフル射撃競技開始式 (昭和 60 年 10 月)



湖の底を走る「賀祥ダム湖底健康  
マラソン」開催 (昭和 63 年 10 月)



賀祥ダム竣工式 (平成元年 3 月)



法勝寺歌舞伎公演 (平成 2 年 8 月)



法勝寺花まつり (平成 6 年 4 月)



板祐生記念館「祐生出会いの館」オー  
プン (平成 7 年 11 月)



緑水湖オートキャンプ場・こもれび  
工房オープン (平成 11 年 5 月)



鳥取県西部地震 (平成 12 年 10 月)



特別養護老人ホーム「ゆうらく」が  
完成 (平成 15 年 4 月)



# 合併までの会見町 AIMI TOWN



第1回会見町成人式(昭和31年1月)

昭和30年3月31日、旧手間村に旧幡郷村の西原、諸木を合併し、同年4月25日に隣接する手間村、賀野村の合併が行われ、会見町が誕生しました。

「会見町」の町名は、歴史的な会見郷の名にちなんで名づけられました。

河川は東南から北西に流れる朝鍋川と、南から北に流れる小松谷川が町の中央で合流し、1級河川の日野川の支流法勝寺川に合流し、日本海に注いでいます。東・西・南の三方をなだらかな山々に囲まれた、豊かな自然環境と景観に恵まれた農村地帯です。



南部中学校竣工(昭和43年4月)



会見第二小学校創立100周年記念  
音楽会開催(昭和48年6月)



第5回会見町文化祭  
(昭和50年11月)



会見町畜産品評会(昭和57年8月)



国体旗・炬火リレー隊、会見町通過(昭和60年10月)







第1回会見町まつり 特別企画の時代行列  
(昭和61年11月)



町制施行30周年・庁舎竣工記念式(昭和62年12月)



三角縁神獣鏡 普段寺山古墳1号墳出土 国指定重要文化財(昭和63年)



第1回町民ソフトバレーボール大会  
(平成3年9月)



オンライン始動式 窓口業務のコンピュータ処理(平成4年1月)



全国柿の種吹きとばし大会  
(平成4年11月)



米子南部カントリーエレベーター竣工  
(平成6年7月)



町制施行40周年記念事業国際交流「日中友好砂漠緑化青年団」を中国へ派遣(平成7年7月)



富有の里会見町マスコットのぬいぐるみが完成(平成7年7月)



町制施行40周年記念 会見町民歌「ふるさとほみどり」制作発表会(平成7年10月)



鳥取県西部地震 避難所  
(平成12年10月)



朝鍋ダム定礎式(平成14年9月)



ジャパンフラワーフェスティバル2003 in とっとり花回廊開催(平成15年10月)



小松谷盆踊り 平成7年4月に鳥取県無形民俗文化財に指定(平成16年)





# 南部町誕生までの道のり

## 合併に向けた動き

平成11年7月、中央集権から地方分権への政治体制の転換の動きと、国・都道府県・市町村の財政難によって、国による市町村合併推進の方針が打ち出され、地方分権の推進を図るための関係法律整備等に関する法律（地方分権一括法）が交付され、併せて市町村の合併の特例に関する法律（合併特例法）が一部改正されました。

これによって市町村合併の動きが全国的に高まり、鳥取県でも平成12年12月、鳥取県から市町村合併についての考え方として、県内市町村それぞれに複数の合併パターンが示されました。

西伯町・会見町は、合併を検討するための基礎資料を作成するため、行財政についての調査・検討を共同で行いました。また、各市町村の行政内容の比較資料の作成や市町村合併の効果・問題点を話し合うため平成13年7月に設置された「県西部四町合併問題研究会（西伯町・会見町・岸本町・溝口町）」、「西部地域振興協議会合併問題等勉強会（西部14市町村）」に参加し、合併についての調査・分析が進められました。12月両会の調査・分析結果が報告書にまとめられ、各参加市町村長に提出されました。

平成14年6月定例議会で西伯・会見両町長が西部4町合併の方針を表明し、7月に会見町議会の呼びかけで「西部四町議会懇談会（西伯町・会見町・岸本町・溝口町）」が設置され、合併問題について議会同士の研究が行われました。

しかし、同年10月に岸本町が米子市との合併方針を表明し、11月には溝口町が岸本町と同一歩調を取る方針を表明したため、西部四町議会懇談会は解散し、西部4町合併の動きは停止しました。

西部4町合併の活動停止により、両町で新たな合併の枠組みが模索され、西伯町・会見町2町での合併方針が打ち出されました。



市町村合併特集号（会見町）

合併に対する会見町の方針や、平成14年12月2日「町民一人ひとりの意見を大切にしたい町民本位の合併を求める会」が町に提出した住民アンケート実施を求める要望書に対する見解が掲載されました。（A4版6頁）

平成14年12月の区長文書で全戸配布されましたが、町民の要望によって平成15年2月に再配布されました。



集落別の懇談会（西伯町）

西伯町で平成14年7月から71集落で開催された集落懇談会には町民967人が出席し、出席者に合併に関する意向調査（アンケート）が行われました。（942人が回答）

集落懇談会の概要とアンケート結果については、平成14年8月に広報さいはくに掲載されました。





## 西伯町・会見町合併協議会

平成 14 年 12 月 25 日両町臨時議会で合併協議会設置に関する議案が議決され、西伯町と会見町の合併協議を行うための法定協議会が平成 15 年 1 月 14 日に発足しました。

合併協議会は、合併協議会・まちづくり委員会・幹事会・専門部会・事務局で構成され、協議決定は合併協議会委員の全員一致で行われました。

平成 15 年 1 月 14 日に行った第 1 回から、平成 16 年 9 月 22 日の第 30 回まで両町の合併に関する事項約 1,880 項目を協議しました。



合併協議会委員 会見町役場



第 10 回合併協議会 西伯町役場  
(平成 15 年 8 月 27 日)



第 17 回合併協議会  
平成 15 年 12 月 6 日協議会委員の全員一致で、  
新町名が南部町に決定しました。

## まちづくり委員会

西伯町・会見町合併後のまちづくり計画（新町建設計画）の作成について住民からの意見・提案を取り入れようと、平成 15 年 2 月 18 日から 3 月 31 日までの期間、18 歳以上の住民を対象に各町 50 人ずつの委員を公募し、まちづくり委員会が組織されました。

平成 15 年 5 月 18 日の第 1 回委員会では、まちづくり委員会の運営やまちづくり計画の作成についての説明がなされ、6 月 12・15 日に両町内をバスで回る第 2 回委員会が行われ、その後、委員は総務企画・住民福祉・産業経済・建設水道・教育の 5 つの部会に分かれてそれぞれの分野について合併協議会事務局から提案された原案をもとに話し合いを行いました。



第 1 回まちづくり委員会 プラザ西伯  
(平成 15 年 5 月 18 日)





## 合併協定調印式

西伯町・会見町合併協議会での主要項目の協議が終了し、平成 16 年 2 月 26 日プラザ西伯で、合併協定書調印式が行われました。

約 150 人の見守る中、合併協議会で協議した 23 項目 49 小項目の協定が記載された 2 冊の合併協定書に署名・押印し、合併協議会委員を代表して両町議会議長が立会人として署名を行いました。

続いて主催者の両町長、会見町議会議長の挨拶をはじめ、鳥取県知事など来賓からの祝辞をいただき、万歳三唱で調印式は閉式しました。

調印の終了後には新町の名前となった「南部町」の名称提案者 13 人への感謝状贈呈が行われ、両町を拠点に活動する藤間美香さんの日本舞踊や伊勢大神楽講社の皆さんによる神楽のアトラクションが披露されました。



調印後、握手を交わす鳥取県知事と  
両町の町長、議長

## 閉町式

西伯町と会見町は平成 16 年 9 月 30 日に半世紀にわたった町制に幕を閉じることになり、両町で町制施行 50 周年記念式典と閉町式が行われました。



西伯町町制施行 50 周年記念式典

平成 16 年 6 月 13 日西伯町町制施行 50 周年記念式典がふるさと交流センターで行われ、約 300 人が出席しました。式では町の行政振興に功績のあった 18 人と 10 団体、1 企業、職員勤続者 19 人に表彰状が贈られ、さまざまな分野で活躍された 9 人と 19 団体に感謝状が贈られました。

9 月 30 日には、庁舎の銘板取り外し式と閉町式が行われました。閉町式では、町歌斉唱、感謝状及び記念品の贈呈、町旗降納、挨拶などが行われました。午後 8 時から、町長が町民へ防災行政無線を通じ、閉町のメッセージが放送されました。



会見町町制施行 50 周年記念式典及び閉町式

平成 16 年 9 月 23 日会見町町制施行 50 周年記念式典及び閉町式が南部中学校で行われ、約 180 人が出席しました。式典では文化活動や地域活動などに功績のあった 137 人と 28 団体に表彰状・感謝状が贈られました。

9 月 30 日、会見町役場閉庁式は、午後 5 時 30 分から議員、職員が出席して役場 2 階で行われ、表彰状及び記念品の贈呈、町長及び退任者の挨拶が行われました。午後 7 時 30 分から、町長の閉町の挨拶が防災行政無線で放送されました。





## 開庁式

平成 16 年 10 月 1 日西伯町と会見町が合併し、南部町が誕生しました。南部町は県西部でトップを切ったの合併でした。

午前 8 時から南部町役場法勝寺庁舎で、午前 9 時から南部町役場天萬庁舎で開庁式が行われ、三鴨英輔南部町長職務執行者と来賓によるテープカット、銘板除幕式などで新町の発足を祝いました。

また、8 時 25 分から町民生活課窓口で電算使用開始式が行われ、三鴨英輔南部町長職務執行者が住民票を請求し、南部町の業務がスタートしました。

これより前の午前 6 時 45 分から、プラザ西伯に全職員が集合し、三鴨英輔南部町長職務執行者の挨拶の後、辞令を交付しました。

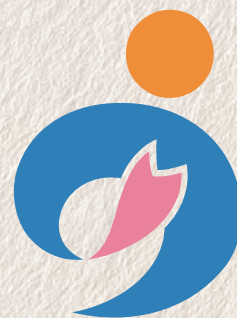


## 南部町町章制定

南部町の町章は、平成 16 年 12 月 7 日南部町町章選定委員会委員長から南部町長へ選定結果が報告され決定しました。

採用作品は、安部喜明さん（福岡県）の応募作品で南部町の「南」をモチーフに、町民がハートフルな気持ちを抱き、心豊かな町を表現。オレンジは太陽・柿、ピンクは豊かな気持ち・安心感・桜、青は澄み切った空・緑水湖を表しています。

町章の募集・選定は、まちづくり委員会第 2 ステージ第 1 小委員会の提言に沿って行われました。





2004年度

平成 16 年度

first year

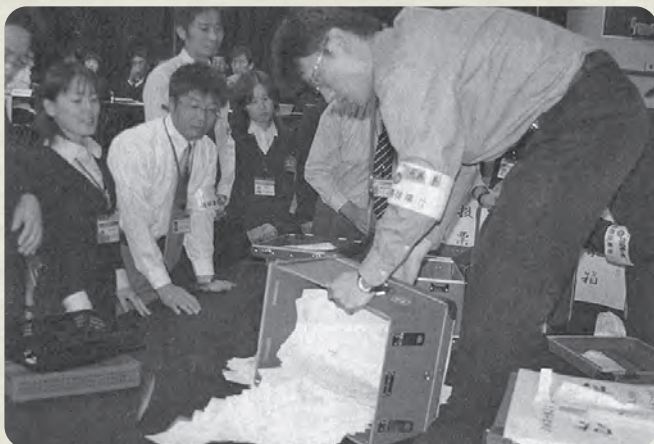
10月1日、西伯町と会見町の2町が合併し、「南部町」が誕生しました。新町長の初登庁は10月25日、11月2日には議会对面式、初議会が開催されました。11月3日には南部町域の歴史・文化や地域の実情を町民の方に知ってもらい、交流を深めていくために記念ウォークが開催されました。



南部町開庁式 除幕式（平成 16 年 10 月）



初登庁し、花束を受け取る坂本町長（平成 16 年 10 月）



南部町議会議員選挙開票の様子（平成 16 年 10 月）



史跡を巡りながら南部町誕生記念ウォーク  
（平成 16 年 11 月）



第 16 回全国柿の種吹きとばし大会開催  
（平成 16 年 11 月）



南部町誕生記念式典を開催（平成 17 年 3 月）





2005年度

平成 17 年度

1th year

南部町が実質スタートした年で、各種団体の合併も進み、お互いの町のさまざまな事業も協同で実施されました。西伯病院の病院棟では、在宅では通所リハビリテーションやデイケアなどの充実、ITでは電子カルテの導入など、新しい機能が充実しました。また、町内循環バスが新名称「ふれあいバス」となり、新路線も加わりました。



子育て総合支援センター「のびのび」オープン  
(平成 17 年 4 月)



アメリカオハイオ州立大学生と交流 (平成 17 年 5 月)



南部町・伯耆町交流フェスティバル (平成 17 年 6 月)



西伯病院の新病院棟完成 (平成 17 年 9 月)



新病院棟完成内覧会 (平成 17 年 10 月)



町内循環バスが新名称「ふれあいバス」になり、新路線も加わる (平成 18 年 3 月)





2006年度

平成 18 年度

2th year

合併の重点事業の3つのうちの1つ、西伯病院の建設の全工事が完了し、4月にグランドオープンしました。また重点事業の1つ「CATV 施設整備」については、町内全域にケーブルの施設が完成し、難視聴も解消しました。そして、地域自治組織の創設については、各地域で設立に向けて取組みを進めていきました。



高知県佐川町と災害時における相互応援協定調印式  
(平成 18 年 4 月)



西伯病院建替え グランドオープン (平成 18 年 4 月)



西伯小学校創立 40 周年記念式典 (平成 18 年 11 月)



会見小学校に作成されたモザイク壁画除幕式  
(平成 18 年 12 月)



緑水湖を泳ぐこいのぼり  
(平成 18 年 5 月)



鳥取大学医学図書館・南部町立図書館  
相互協力調印式 (平成 19 年 2 月)



交流と憩いの場 緑水園リニューアル  
オープン (平成 19 年 3 月)





2007年度

平成 19 年度

3th year

春に「なんぶ SAN チャンネル」が開局しました。7月までに町内7地区において地域振興協議会が発足し、町民の暮らしを支える情報通信基盤や町づくりの基盤が整いました。また、県下初の「教育の日条例」が施行され、11月1日を「南部町教育の日」と決めました。



町内初の地域振興協議会誕生 南さいはく地域振興協議会誕生記念式典（平成 19 年 4 月）



なんぶ SAN チャンネル放送開始（平成 19 年 4 月）



なんぶ S A N チャンネル議会放送開始（平成 19 年 6 月）



第 2 回ゆるキャラカップ in 鳥取砂丘（平成 19 年 11 月）



丸谷拓也さんがサンフレッチェ広島に入団（平成 20 年 1 月）



新嘗祭供卸献穀斎田種子引渡式（平成 20 年 3 月）



2008年度

平成 20 年度

4th year

リーマンショックが起き、北京オリンピックが開催された年。8月には、とっとり花回廊で1,500人が参加した夏期巡回ラジオ体操「みんなの体操会」が開催されました。また、県道西伯伯太線改良工事や会見小学校校舎耐震補強大規模工事が完了しました。



グリーンパーク大山ゴルフ倶楽部にて韓国男子プロゴルフツアーが日本初開催（平成20年4月）



とっとり花回廊で夏期巡回ラジオ体操みんなの体操会南部町大会を開催1,500人が参加（平成20年8月）



第1回菜の花まつり（平成20年4月）



会見小学校に韓国から視察団が来訪（平成20年6月）



園児が日野川ふれあい交流会に参加（平成20年7月）



50周年を迎えた秋の山菜会（平成20年10月）



企業と鳥取県・南部町が「とっとり共生の森」森林保全・管理協定調印式（平成20年10月）



第20回全国柿の種吹きとばし大会で新しい着ぐるみをお披露目（平成20年11月）





2009年度

平成 21 年度

5th year

町制施行5周年を迎えた南部町では、さまざまなイベントを開催しました。記念式典では、南部町民歌「未来へ大きく」及び南部町民音頭「南部まいちょこ音頭」、南部町の鳥（ブッポウソウ）、なんぶ百選が披露されました。また、スポーツ★レクリエーション祭など開催されました。



防災コーディネーター誕生 各地域振興協議会（平成 21 年 6 月）



JA 共済交通安全旗贈呈式（平成 21 年 9 月）



南部町の国道 180 号と日野町の国道 181 号を結ぶ「県道西伯根雨線」が全線完成（平成 21 年 10 月）



（財）日本宝くじ協会の助成により消火・通報訓練指導車（けすゾウくん）寄贈（平成 21 年 8 月）



南部町スポーツ少年団主催バレーボール教室初開催（平成 22 年 2 月）



南部町町制施行 5 周年記念式典 町民歌斉唱（平成 21 年 10 月）



南さいはく地区で共助交通の試験運行開始（平成 21 年 11 月）





2010年度

平成 22 年度

6th year

3月に東日本大地震が発生した年度で、南部町は鳥取西部地震で支援をいただいた岩手県宮古市に支援物資を届け、避難所で医師や看護師、介護福祉士など専門職による支援を行いました。町では、南部町防災フェスティバルを開催、天萬庁舎のリニューアル工事が完了しました。



農産加工施設えぶろんの指定管理  
オープニングイベントとして富有の  
里春祭りを開催（平成 22 年 4 月）



南部町立図書館 20 周年記念式典開催 パネルディスカッション  
（平成 22 年 5 月）



南部町防災フェスティバルを開催  
（平成 22 年 10 月）



第 24 回富有の里親善ゲートボール  
大会（平成 22 年 11 月）



役場法勝寺庁舎・天萬庁舎に太陽光  
発電パネルを設置（平成 23 年 3 月）



東日本大震災の被災地岩手県宮古市へ医療チームと町職員、運転手ら 17 人を派遣（平成 23 年 3 月）





2011年度

平成 23 年度

7th year

町ではエネルギービジョンを策定し、公共施設やご家庭の自然エネルギーへの取り組みとして、庁舎や学校、ご家庭の太陽光発電、木質バイオマスとして庁舎へのペレット炊き冷温水機設置、ご家庭でのまき炊きボイラーやストーブへの補助制度、南部町産材使用の住宅補助制度などを進めました。



西伯病院創立 60 周年記念式典 (平成 23 年 10 月)



日ノ丸バス「御内谷線」自転車積み込みができるバス出発式 (平成 23 年 10 月)



『行政事務からの暴力団の排除に関する合意書』調印式  
米子警察署と調印 (平成 23 年 10 月)



西伯病院アミノインデックス検査を開始 (平成 24 年 1 月)



南部町と鳥取大学との連携協定調印式 (平成 24 年 3 月)



古事記編纂 1300 年記念イラストコンテスト最優秀賞「再生」(平成 24 年 3 月)



南部町と鳥取グリコ(株)の間で「国内クレジットの取得及び譲渡に関する契約」を締結 (平成 24 年 3 月)



2012年度

平成 24 年度

8th year

古事記編纂 1300 年を記念して、さまざまな事業に取り組みました。6 月には吉本新喜劇の南部町公演が開催されました。秋には赤猪岩神社線の道路も完成し、年末には「赤猪岩古代米」が誕生しました。また、10 月には町長、議会議員選挙が執行され、坂本町長が 3 選を果たしました。



古事記編纂 1300 年に合わせた吉本新喜劇南部町公演（平成 24 年 6 月）  
南部町を舞台として、古事記の題材を取り入れた南部町オリジナル脚本 町民オーディションによって選ばれた町民も参加



古事記編纂 1300 年記念 箏曲「赤猪岩幻想」お披露目会（平成 24 年 11 月）



南部町オリジナル切手発売  
（平成 24 年 11 月）



岩美町と災害時における相互応援協定を締結（平成 24 年 4 月）



赤猪岩神社前売店オープン  
（平成 24 年 10 月）



「北方領土に関する全国スピーチコンテスト」で法勝寺中学校 2 年の内田涼葉さんが最優秀賞「内閣府特命担当大臣賞」を受賞（平成 25 年 3 月）





2013年度

平成 25 年度

9th year

東京オリンピック開催が決定した年。全国植樹祭に向けて、4月に県内全市町村を巡った「リレー植樹」がとっとり花回廊でゴールを迎えました。そして5月、当時の天皇皇后両陛下（現：上皇上皇后両陛下）のご臨席を仰ぎ、全国植樹祭が盛大に開催されました。



米子高島屋移動販売車「ローズちゃん号」営業開始  
(平成 25 年 4 月)



国立音楽院南部校開校（平成 25 年 4 月）



とっとり花回廊にて第 64 回全国植樹祭開催  
(平成 25 年 5 月)



第 64 回全国植樹祭天皇陛下お手植え（平成 25 年 5 月）



県営初の小水力発電所 賀祥発電所  
運転開始記念式（平成 25 年 9 月）



南部町として初めての物産展「WE  
LOVE 南部町フェア」が米子高  
島屋で開催（平成 25 年 11 月）



国道 180 号南部バイパスが全線開通  
(平成 26 年 3 月)



2014年度

平成 26 年度

10th year

消費税率が5%から8%に引き上げられた年。合併10周年という節目の年で10月に記念式典を開催し、更なる発展を誓った再出発の年でした。大規模太陽光発電施設の竣工、町内小中学校で1回目の土曜開校や再編した南部町版少子化対策事業のスタートなど、10周年を記念するにふさわしい年になりました。



南部町観光協会が初めて企画した昔の風習を再現した模擬花嫁道中（平成26年4月）



町制施行10周年記念式典（平成26年10月）



南部町大規模太陽光発電施設竣工（平成26年5月）



第56回鳥取県西部消防ポンプ操法大会（平成26年6月）



南部町合併10周年記念 第13回なんぶ町民花火大会（平成26年8月）



平成26年度献上梨選果引渡式（平成26年9月）



NOK株式会社による研究開発拠点及び国内生産拠点の拡充に係る協定書調印式（平成27年2月）



韓国ハンリム大学交流20周年記念事業（平成27年2月）



すみれこども園竣工式（平成27年3月）



なんぶ創生100人委員会 第1回全体会（平成27年3月）



グリーンパーク大山株式会社と災害時における応急対策業務協定を締結（平成27年3月）





2015年度

平成 27 年度

11th year

戦後 70 年の節目の年で、4 月よりマイナンバー制度が開始されました。町では、なんぶ創生 100 人委員会から総合戦略の提言を受け、「まちづくり会社」を立ち上げ、町の未来を自らが切り拓いていこうという運びになりました。また、環境省が次世代に残す貴重な里地里山 500 選に、町内全域の里地里山が指定されました。



LED で桜ライトアップ（平成 27 年 4 月）



第 1 回なんぶどろんこまつり（平成 27 年 8 月）



まちの保健室開始（平成 27 年 9 月）



おかえりなさい！法勝寺電車イベント（平成 27 年 12 月）



イクボスなんぶ共同宣言及び南部町子育て応援企業認定証交付式（平成 28 年 1 月）



父が南部町出身のココリコ遠藤章造さん出演の「南部町で子育てシミュレーション」動画撮影（平成 28 年 3 月）



2016年度

平成 28 年度

12th year

4月には熊本地震、10月には鳥取県中部地震が発生し大きな被害を受けた年でした。町では、音楽室や図書室など備えた法勝寺児童館が開館、特定非営利法人のなんぶ里山デザイン機構が開設されました。また、合併から12年間南部町長を務めた坂本町長から陶山町長に引き継がれました。



法勝寺児童館開館（平成 28 年 4 月）



南部だんだんエナジー株式会社設立記者会見  
（平成 28 年 5 月）



第 49 回全国ホテル研究会鳥取県よなご大会で会見小 5 年生が研究発表（平成 28 年 7 月）



お試し住宅えん処米や内覧会（平成 29 年 3 月）



和喜輸送株式会社進出協定書調印式  
（平成 28 年 6 月）



国立民族学博物館で開催された見世物大博覧会に法勝寺一式飾りを展示  
（平成 28 年 9 月）



『暮らしの便利帳』共同発行にかかる協定書調印式  
（平成 28 年 11 月）





2017年度

平成 29 年度

13th year

陶山町政は、「つなぐ」「変える」「挑戦する」を政策理念とし、「1、なんぶ創生」「2、子ども達がいきいき育つ環境と人材育成」「3、健康長寿のまちづくり」「4、人と地球環境にやさしい共生のまちづくり」「5、行財政改革」を「5つの挑戦」としてスタートしました。



天津クラブと手間さくら会が「平成 29 年度さくら功労者」表彰受賞（平成 29 年 4 月）



出張！なんでも鑑定団 in とっとり南部町（平成 29 年 5 月）



清水寺森清範貫主による南部町の漢字揮毫「教育の日条例」制定 10 周年を記念して「文化講演会」を開催（平成 29 年 10 月）



日本オオサンショウウオの会南部町大会開催（平成 29 年 10 月）



法勝寺児童館で子ども食堂スタート（平成 29 年 5 月）



いきいき 100 歳体操スタート（平成 29 年 11 月）



境バイパス開通記念式典（平成 29 年 12 月）



2018年度

平成 30 年度

14th year

7月の西日本豪雨など自然災害が多発した年。南部町では、10月に町が運行する地域を結ぶコミュニティバス「南さいはくデマンドバス」の出発式が行われ、運行を開始しました。また、賀野地域交流拠点施設「えんがーの富有」がグランドオープンしました。賀野エリアの新名所として賑わいをみせています。



賀野地域の交流拠点施設として「えんがーの富有」がグランドオープン（平成30年7月）



尾道市へ災害支援のため職員を派遣（平成30年7月）



南さいはく地区でデマンドバスが運行開始  
（平成30年10月）



南部町内郵便局等と包括的連携及び  
災害時協力に関する協定書調印式  
（平成30年11月）



鶴見製作所米子工場造形研究所完成式  
（平成30年11月）



金田瓦窯跡発掘調査現地説明会  
（平成30年12月）





2019年度

令和元年度

15th year

2019年5月、天皇陛下のご退位で令和に移行した年。建て替えに伴い、南部町公民館さいはく分館が閉館となりました。また、手間地区交流拠点施設として「てま里」がオープンしました。農泊推進事業の一環として、首都圏からランナーを招き、ランナース・ヴィレッジのモニターツアーを行いました。



さくらまつりでの竹灯り  
(平成31年4月)



とっとり花回廊開園20周年記念式典  
(平成31年4月)



新たな交流拠点施設として「てま里」  
がオープン (平成31年4月)



建て替えに伴い5月末で閉館となった南部町公民館さいはく分館のお別れイベント開催 (令和元年8月)



南部中学校野球部が第41回全国中学校軟式野球大会出場  
(令和元年8月)



アジア各国から11人のランナーが来町し、トレイルランニングや農家民泊を体験 (令和元年10月)



2020年度

令和 2 年度

16th year

4月に鳥取県で初の新型コロナウイルス感染が確認された年。新型コロナウイルスの影響で小中学校が臨時休校となり、体育祭・文化祭などの学校行事や地域でのイベントが感染拡大防止のため中止となりました。また、浅井地区の伝統行事「魚とり」が県無形民俗文化財に指定されました。



南部町・鳥取グリコ株式会社  
子どもの広場ネーミングライツ契約調印式  
「グリコこそだてパークなんぶ」  
(令和2年6月)



廣池昌弘さんがソニーワールドフォト  
グラフィアワード 2020 準グラン  
プリ受賞 (令和2年6月)



三光株式会社と「緊急事態発生時における  
廃棄物処理に関する協定」を  
締結 (令和2年7月)



グリコこそだてパークなんぶオープ  
ン (令和2年10月)



南部町浅井に伝わる伝統行事「魚と  
り」が、5月に鳥取県無形民俗文化  
財に指定 (令和2年10月)



祐生出合いの館開館 25 周年  
(令和2年11月)



南部町出身で町外在住の学生に、南  
部町の特産品をお届けする「Nanbu  
まごころ便」出発式 (令和2年11月)



緑水湖オートキャンプ場で星  
宙観察会 (令和2年11月)



法勝寺中、南部中の美術部が法勝寺  
電車のジオラマ制作 (令和3年3月)





2021年度

令和 3 年度

17th year

東京オリンピック・パラリンピックが1年遅れで開催され、5月21日には南部町で東京2020オリンピック聖火リレーが開催されました。また、複合施設整備検討委員会を設置をしてから約5年。「学び」「交流」「情報」の3つを柱とした、多世代が多目的に交流できる拠点として「キナルなんぶ」がオープンしました。



複合施設「キナルなんぶ」オープン（令和3年5月）



鳥取県で東京2020オリンピック聖火リレー（令和3年5月）



高度無線環境整備推進事業工事（光ファイバ整備）安全祈願祭（令和3年6月）



山陰合同銀行と「パートナーシップ協定」を締結（令和3年9月）



スマート農業の技術実演会 株式会社福成農園の圃場で開催（令和3年10月）



ソフトバンク株式会社からデジタル専門人材の派遣を受ける（令和3年10月）



2022年度

令和 4 年度

18th year

地域の働く人と仕事をつなぐ仕組み「しごとコンビニ」が始動しました。また、特産品を中心に、農業振興と観光を組み合わせた「フルーツロード構想」が立ち上がりました。青年海外協力協会南部事務所（JOCA 南部）が鳥取県南部町で長年準備してきた新たな拠点「法勝寺温泉」が旧法勝寺高校跡地にオープンしました。



コネクテッドカーお披露目式  
どこでもなんぶ号（令和 4 年 4 月）



南さいはく交流拠点施設竣工式  
愛称は「かまくら山荘」（令和 4 年 5 月）



法勝寺温泉がオープン  
（令和 4 年 6 月）



マックスバリュの移動販売「おまかせくん」営業開始（令和 4 年 9 月）



南部町・日南町合同広域避難訓練  
（令和 4 年 10 月）



法勝寺電車デハ 203 号誕生 100 周年  
記念講演会を開催（令和 4 年 11 月）



第 1 回富有の里マルシェ 2022  
（令和 4 年 11 月）



森本哲星さん（南部中出身）がプロ野球入団  
を町長、教育長に報告（令和 4 年 12 月）



株式会社ニコン日総プライムと地域  
活性化起業人派遣協定を締結  
（令和 5 年 3 月）



2023年度

令和 5 年度

19th year

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に引き下げられた年。南部町と南部町商工会が共同で取り組む、ローカル電子マネー（地域通貨）事業として、地域経済の活性化やキャッシュレス決済の普及を目的に、南部町の地域通貨「たすかーど」が誕生しました。「たすかーど」は、南部町内限定で利用できるキャッシュレスカードです。



町と南部町商工会が共同で取り組む地域通貨事業「たすかーど」の運用を開始（令和5年11月）



全国コミュニティ・スクール研究大会 by 鳥取県南部町開催（令和5年12月）



救助資機材搭載型小型動力ポンプ積載車が南部町消防団西伯第三分団に配備（令和5年4月）



南部中学校2年生の岡村泰雅さんが、2023年春季全日本空手道選手権大会中学2年男子軽量級の部で優勝 表敬訪問（令和5年5月）



会見第二小学校創立150周年記念式典 演劇（令和5年11月）



東西町創生50周年記念式典 50年の間に400軒・1,100人以上の方が暮らす地域となりました。（令和5年11月）



5年産水稻のイネカメムシ被害に係る農家支援の要請書を鳥取県に提出（令和5年11月）



大谷翔平選手から3小学校にグローブが届く（令和6年1月）



2024年度

令和 6 年度

20th year

南部町が誕生して 20 周年という大きな節目を迎えた 2024 年。南部町の大地に法勝寺電車が走り始めて 100 年の節目の年でもありました。先人から受け継いだ歴史や伝統文化を礎に、これからの 20 年、人口減少、気候変動にも対応した、安全安心な南部町を目指すことを表明しました。



「介護医療院さくら」開所式  
(令和 6 年 4 月)



法勝寺温泉別館オープン（子ども第三の居場所）(令和 6 年 4 月)



昭和 99 年悠久の法勝寺電車ハーモニカの旅 (令和 6 年 8 月)



南部町出身の古田直輝選手がパリオリンピック ローイング競技出場決定を報告 (令和 6 年 5 月)



10 月 20、21 日の 2 日間、ねんりんピックはばたけ鳥取 2024 ソフトボール競技が南部町で開催 (令和 6 年 10 月)



生田家住宅主屋（金山）が南部町では初の国の登録有形文化財に答申される (令和 6 年 11 月)



町営ふれあいバスにバディアートをラッピング (令和 7 年 2 月)





## 町制施行 20 周年記念事業

2004 年に南部町が誕生し、20 年を迎えました。町では 11 月 2 日（土）に記念式典の開催を予定していましたが、大雨警報発令のため中止となりました。しかし、表彰式および記念品の贈呈やパリ 2024 オリンピック柔道金メダリストの阿部一二三選手のインタビューなどの記念事業を行いました。

### 表彰式

町制施行 20 周年にあたり、これまで民生児童委員や教育委員など、各分野において永年にわたりご尽力いただいた方々に、町から表彰状および記念品をお贈りし、感謝の気持ちを伝える表彰式が、11 月 24 日に富有まんてんホールで執り行われました。表彰式では、32 名の方に出席いただき、分野ごとに特別功労表彰 3 名、功労表彰 55 名・5 団体、善行表彰 10 名、感謝状 2 名の方々が表彰されました。



表彰式での様子



会場の装飾や記念品等のデザインにバディアートを活用



表彰状と記念品を贈呈

### 「阿部一二三選手」来町

東京 2020 オリンピック、パリ 2024 オリンピックの柔道男子 66 キロ級で 2 大会連続となる金メダルを獲得した阿部一二三選手（パーク 2 4 所属）が、11 月 2 日に南部町を訪れました。法勝寺中学校と南部中学校の文化祭にサプライズゲストとして登場され、生徒からの質問に答えていただきました。また、農業者トレーニングセンターでは、町内の小学 5・6 年生が参加しインタビュー形式での講演や投げ技を披露していただきました。



記念講演



中学生からの質問に答える阿部選手



「袖釣込腰」等の投げ技を披露





## 南部町 20 年のあゆみ

2004 ▶ 2024

- |       |     |  |       |  |  |
|-------|-----|--|-------|--|--|
| 平成16年 | 10月 | ・南部町誕生<br>・南部町長選挙、南部町議会議員選挙  | 4月    | ・プレミアム商品券販売  |  |
|       | 12月 | ・町章制定  | 6月    | ・防災コーディネーター誕生  |  |
| 平成17年 | 3月  | ・南部町誕生記念式典開催   | 7月    | ・西伯病院と鳥取大学医学部付属病院の間で、電子カルテ相互参照開始   |  |
|       | 4月  | ・子育て総合支援センター「のびのび」オープン   | 8月    | ・(財)日本宝くじ協会の助成により消火・通報訓練指導車(けすゾウくん)寄贈される                                 |  |
|       | 8月  | ・法勝寺中学校 耐震補強大規模工事完了  | 10月   | ・町制施行5周年記念式典開催   |  |
| 平成18年 | 3月  | ・町内循環バスが新名称「ふれあいバス」になり、新路線も加わる<br>・なんぶ町民債募集<br>・南部町観光協会設立  |       | ・南部町民歌「未来へ大きく」及び南部町民音頭「南部まいちよこ音頭」を制作<br>・南部町の鳥(ブッポウソウ)制定<br>・県道西伯根雨線供用開始 |  |
|       | 4月  | ・西伯病院建替え グランドオープン<br>・会見小学校が県下初のコミュニティスクール(地域協働学校)に指定<br>・高知県佐川町と「災害時における相互応援協定」調印<br>・西伯小学校創立40周年を迎える | 平成22年 | 5月   | ・南部町立図書館20周年記念式典開催   |
|       | 5月  | ・過誤納固定資産税の返還<br>・水道統合整備計画策定  |       | 6月   | ・南部町とNOK(株)鳥取事業所、鳥取ビブラコースティック(株)の2社で災害時における応急対策業務協定を締結                     |
|       | 7月  | ・豪雨にて南部町でも床下浸水、土砂崩れなどの被害   |       | 10月  | ・南部町防災フェスティバルを開催   |
|       | 11月 | ・西伯小学校教室棟 耐震補強工事完了   |       | 11月  | ・南部町公民館あいみ分館閉館<br>・西伯小学校大改修工事完了<br>・西伯小学校体育館改修工事完了                         |
| 平成19年 | 3月  | ・緑水園リニューアルオープン<br>・西伯給食センター竣工<br>・地域振興区の設置等に関する条例制定  | 平成23年 | 1月   | ・役場天萬庁舎改修(天萬図書館1F、富有まんてんホール3F)<br>・南部町公民館リニューアル                            |
|       | 4月  | ・なんぶSANチャンネル放送開始<br>・南部町教育支援センター「さくらんぼ」開設<br>・南部中学校及び法勝寺中学校創立60周年を迎える                                  |       | 3月   | ・東日本大震災の被災地、岩手県宮古市へ支援隊を派遣<br>・法勝寺電車が県指定文化財に指定<br>・役場法勝寺庁舎・天萬庁舎に太陽光発電パネルを設置 |
|       | ～7月 | ・7つの地域振興協議会誕生(あいみ手間山、あいみ富有の里、南さいはく、東西町、天津、大国、法勝寺地区)  |       | 4月   | ・南部町福祉事務所を開設<br>・さくら保育園、つくし保育園の運営を民間へ委託<br>・役場法勝寺庁舎ペレットボイラーを導入             |
|       | 8月  | ・町花(さくら)制定、南部町キャッチフレーズ決定   |       | 6月   | ・国道180号南部バイパスが一部開通   |
|       | 10月 | ・全国瞬時警報システム(Jアラート)が中国管内で初めて南部町に配備される   |       | 10月  | ・西伯病院創立60周年を迎える<br>・日ノ丸バス御内谷線に自転車積み込みバス運行                                  |
|       | 12月 | ・議会基本条例制定  | 平成24年 | 12月  | ・役場法勝寺庁舎にエレベーターを新設   |
| 平成20年 | 3月  | ・県下初の「教育の日条例」施行 11月1日を「南部町教育の日」とする   |       | 1月   | ・西伯病院アミノインデックス検査を開始  |
|       | 4月  | ・グリーンパーク大山ゴルフ倶楽部にて韓国男子プロゴルフツアーが日本初開催される<br>・南部町がんばれふるさと寄付金制度創設   |       | 3月   | ・南部町と鳥取グリコ(株)の間で「国内クレジットの取得及び譲渡に関する契約」を締結<br>・会見第二小学校体育館竣工                 |
|       | 8月  | ・夏期巡回ラジオ体操「みんなの体操会」を開催(とっとり花回廊)<br>・国道180号線バイパス工事着工  |       | 4月   | ・東日本大震災の復興支援で、宮城県南三陸町へ職員を長期派遣<br>・おせの背中を魅せよう町民運動開始<br>・岩美町と災害時における相互応援協定締結 |
|       | 9月  | ・県道西伯太線改良工事完了  |       | 5月   | ・尾道市と災害時における相互応援協定締結   |
|       | 10月 | ・南部町長選挙、南部町議会議員選挙  |       | 6月   | ・吉本新喜劇 南部町公演   |
|       | 11月 | ・会見小学校校舎 耐震補強大規模工事完了   |       | 10月  | ・南部町長選挙、南部町議会議員選挙<br>・赤猪岩神社前売店オープン   |
| 平成21年 | 2月  | ・緊急雇用対策に取り組む   |       | 11月  | ・総合型地域スポーツクラブ(スポnetなんぶ)誕生  |





平成25年 3月・南部町教育振興基本計画（第Ⅰ期）策定  
4月・米子高島屋移動販売車「ローズちゃん号」営業開始  
・国立音楽院南部校開校  
5月・天皇皇后両陛下ご臨席のもと全国植樹祭を開催  
7月・会見小学校グラウンドを芝生化  
9月・県営賀祥発電所の運転開始

平成26年 3月・国道180号南部バイパスが全線開通  
・防災行政無線をデジタル化  
4月・少子化対策プロジェクト開始  
5月・土曜開校スタート  
・南部町大規模太陽光発電施設竣工  
6月・西伯小学校グラウンドを芝生化  
8月・コウノトリ初飛来  
9月・献上梨選果引渡式  
・はんどん楽校開設  
10月・町制施行10周年記念式典開催

平成27年 2月・東西町地域振興協議会が消防庁長官賞受賞  
3月・グリーンパーク大山株式会社と災害時における応急対策業務協定締結  
・なんぶ創生100人委員会発足  
・すみれこども園完成  
4月・若者向け住宅入居開始  
6月・高校生サークル with you 翼 立ち上げ  
9月・まちの保健室開始  
11月・会見小学校創立50周年記念式典  
12月・おかえりなさい！法勝寺電車イベント

平成28年 3月・ココリコ遠藤出演子育て応援PRビデオ撮影  
4月・法勝寺児童館開館  
・なんぶ里山デザイン機構開設  
5月・南部だんだんエナジー株式会社設立  
10月・南部町長選挙、南部町議会議員選挙

平成29年 4月・お試し住宅えん処米やオープン  
5月・出張！なんでも鑑定団inとっとり南部町  
6月・西伯小学校創立50周年記念式典  
7月・法勝寺中学校創立70周年記念式典  
・新☆青年団へんtoつくり組織  
10月・南部中学校創立70周年記念式典  
・日本オオサンショウウオの会南部町大会開催  
・清水寺森清範貫主による南部町の漢字揮毫

平成30年 11月・100歳体操スタート  
3月・小中学校5校にエアコン設置  
・南部町教育振興基本計画（第Ⅱ期）策定  
4月・和喜輸送株式会社と防災協定  
7月・えんがーの富有オープン  
10月・町営ふれあいバス南さいはく線デマンドバス運行開始

平成31年 3月・鳥取県聴覚障害者協会と災害発生時における支援協定を締結  
4月・交流拠点施設てま里オープン

令和元年 8月・南部中学校野球部が全国中学校軟式野球大会に出場

令和2年 3月・新型コロナウイルスの影響で小中学校が臨時休校

5月・三光株式会社と南部町・伯耆町清掃施設管理組合が緊急事態発生時における廃棄物処理に関する協定書締結  
6月・廣池昌弘さんがソニーワールドフォトグラフィアワード2020準グランプリ受賞  
・鳥取グリコ(株)と子どもの広場のネーミングライツ契約  
7月・三光株式会社と南部町が緊急事態発生時における廃棄物処理に関する協定書締結  
・水道料金改定  
10月・グリコこそだてパークなんぶオープン  
・南部町長選挙、南部町議会議員選挙  
11月・祐生出会いの館開館25周年  
令和3年 2月・光ファイバ整備工事着工  
4月・町営ふれあいバスが北部エリアもデマンド運行に  
・新型コロナワクチン接種開始  
5月・キナルなんぶオープン  
・東京2020オリンピック聖火リレー  
9月・山陰合同銀行とパートナーシップ協定締結  
10月・ソフトバンク株式会社から地域活性化起業人制度を活用したデジタル専門人材の派遣を受ける

令和4年 1月・ローズちゃん号営業終了  
4月・どこでもなんぶ号稼働  
5月・かまくら山荘オープン  
6月・法勝寺温泉オープン  
9月・マックスバリュの移動販売「おまかせくん」営業開始  
10月・ふれあいバス（北部エリア）がタクシー型運行に  
11月・森本哲星さんがプロ野球ドラフト会議で指名を受ける

令和5年 4月・ニコン日総プライムから地域活性化起業人制度を活用した人材派遣を受ける  
7月・テノヒラ役場サービス開始  
10月・ふれあいバス（南部エリア）がタクシー型運行に  
11月・地域通貨たすかーど運用開始  
・会見第二小学校創立150周年記念式典  
12月・全国コミュニティ・スクール研究大会 by鳥取県南部町開催

令和6年 1月・大谷翔平選手から3小学校にグローブが届く  
3月・南部町教育振興基本計画（第Ⅲ期）策定  
4月・こども第三の居場所法勝寺温泉別館オープン  
7月・古田直輝さんがローイング競技でパリオリンピック2024出場  
10月・南部町長選挙、南部町議会議員選挙  
・ねんりんピックはばたけ鳥取2024ソフトボール競技が南部町で開催  
11月・町制施行20周年記念事業  
・町制施行20周年記念表彰式







南部町町制施行20周年記念写真集

つなぐ つむぐ はぐくむ

発行：鳥取県南部町

編集：南部町総務課

発行年月：2025（令和7）年3月

〒683-0351

鳥取県西伯郡南部町法勝寺 377-1

TEL 0859-66-3112

FAX 0859-66-4806

